

発行 市川市消防局

〒272-0021 市川市八幡1丁目8番1号

TEL 047-333-2111(代) FAX 047-333-8181

ホームページ <http://www.city.chikawa.chiba.jp/fire/>

# 11月9日は「119番の日」 適切な119番通報にご協力を!

11月9日は119番の日です。消防庁では、消防に対する正しい理解と認識をさらに深めるとともに、防火防災意識の高揚、地域ぐるみの防災体制の確立に役立てることを目的として、昭和62年より11月9日を「119番の日」としています。この「119番の日」は、地域住民のみならず消防をつなぐダイヤルナンバーにちなんだものですが、正しい119番通報とはどのようなものかご存知でしょうか?

消火活動や救急・救助活動は1分1秒を争う時間との勝負です。消防局では通報を受けると、直ちに最寄の消防署から消防車や救急車を出動させます。通報の際、もし慌ててしまい、場所などを正しく伝えられなければ、被害が拡大し大惨事になったり、助かるはずの命が助からなくなる場合もあります。



平成19年上半期の市川市の119番通報受信件数は15,050件で、昨年の上半期と比較して858件減少していますが、近年は携帯電話での通報が増加しています。携帯電話からの通報は、通報者が今いる場所がわからない場合が多く、災害発生場所を特定するのに時間がかかっています。先日、119番通報で指令課職員が対応したときのことです。通報者がかなり興奮した声で「えー右から来たのと左から来たのが、ガツチャーンで大変だあ!」と言っただけで通話が途切れてしまいました。おそらく交通事故が発生したのだらうと想像はできますが、このような通報では、災害発生場所を特定できないうえに、状況もまったく分かりません。また、落ち着いて正確な通報をしていただいている場合でも、携帯電話の電波が弱いと内容が聞き取りにくかったり、通話が途切れてしまうこともあり、通報の内容をすべて把握できず、出動までかなりの時間がかかってしまいます。さまざまな交通事故の通報では、別の方からの通報もあり発生場所や詳細な状況を伝えていただいたので、スムーズな消防活動を行うことができましたが、もし最初の通報だけだったとすれば、大惨事になっていたかもしれません。災害はいつ、どこで起こるか分かりません。みなさんも通報する場面に遭遇するかもしれません。「私は慌てないで通報できるから大丈夫!」といった過信は禁物です。正しい119番通報が、迅速・的確な消防活動につながります。慌てず落ち着いて、適切な119番通報にご協力をお願いいたします。



119番通報で大切なことを次の5点にまとめました。

## 119番通報5つのポイント

- 1. 火災救急の別**  
「火事です」または「救急です」とはっきり言いましょう。
- 2. 場所**  
住所は正確に詳しく言いましょう。目標となるビルや公園、交差点名なども伝えましょう。最近は清涼飲料やたばこなどの自動販売機の住所表示ステッカーでも場所を確認することができます。
- 3. 火災・事故等の状況**  
「〇階建てのビルの△階が火事です」など、何が(だれが)どうしたかを正確にわかりやすく言いましょう。
- 4. 通報者の氏名、連絡先**  
「私の名前は、〇〇〇〇です。電話番号は、△△△-△△△△です(特に携帯電話からの通報の場合はその旨を伝える)。」と通報者を明らかにしましょう。
- 5. 携帯電話による通報の場合**  
通報後しばらくの間は、電源を切らずに現場の近くで安全な場所にいきましょう。(状況などを再確認する場合があります)

### 秋の火災予防運動 「火は見てる あなたが離れる その時を」

11月9日から15日まで、全国一斉に秋の火災予防運動が実施されます。これからの季節、日に日に寒さが厳しくなり、ストーブなどの暖房器具の使用が始まります。また、空気が乾燥し火災が発生しやすくなります。

### 住宅用火災警報器は 設置しましたか?

住宅火災の逃げ遅れによる犠牲者を減らすため、一般の住宅にも住宅用火災警報器の設置が義務付けられたのは、みなさんご存知だと思いますが、もう設置はお済みでしょうか? 既にお住まいの住宅は、平成20年5月31日まで猶予期間がありますが、火災の早期発見、火災による被害の軽減、なにより住宅火災による犠牲者をなくすためにも住宅用火災警報器の早めの設置をお願いします。

住宅用火災警報器の早めの設置をお願いします。



### 市内の小学生が描く「防火ホース」 火災予防絵画展開催!

火災予防絵画展は、子供たちから火災予防に対する意識を持つため、市内の小学生から応募のあった450作品のうち、入賞作品82点を展示します。どの作品も子供たちの自由な発想で火災予防について一生懸命描いた力作ばかりです。上位入賞の12作品については、秋・春の火災予防運動防火ホースとして、市内約400カ所に掲出します。

また、火災予防絵画展では、消防隊が火災現場で着ている防火衣(子供用の試着や住宅用火災警報器の展示説明も行います)応募していただいた皆さん、ありがとうございました。

【日時】平成19年11月2日(金)〜7日(水) 平日9時〜17時(7日は20時まで) 土曜9時〜15時 ※4日の日曜日は開催いたしません。

【場所】市川市役所(八幡1丁目1-1) 1階 多目的ホール

【問い合わせ先】消防局 予防課 ☎333-2116



平成19年度最優秀作品(2作品)

国際交流の輪！  
**中国から研修生**

8月23日から9月6日の間、中国内モン古自治区から毅力娜(ギリキナ)さん、吉林省から袁欣(エン)さんの2名の女性消防官が市川市消防局で研修を受けました。この研修制度は(財)日本消防協会が昭和60年に中国消防協会と「日中消防協会友好関係」を結成以来、国際交流事業のひとつとして中国消防協会から研修生を受入れ、日本の消防制度や技術について研修を行っているものです。



研修生は消防に関する様々な研修を受けながら、市内公共施設の見学、現在建設中のJR市川駅周辺の再開発工事マンシオン

の消防に関する設備の検査への同行、市川市防災ひろばの見学、さらには、市川市の特産物でもあり商標登録された「いちかわのなし」の梨畑も見学しました。梨畑の見学では、市内北部の稲市梨園さんのご好意により、梨狩りの体験もさせていただきました。2人とも「中国でもこのような美味しい梨は食べたことがない」と言っており、お土産にいただいた梨は翌日全て食べてしまったそうです。

研修の終了後、2人に市川市消防局について感想を伺いました。毅力娜さんは、中国で、消防学校の先生をしている立場から、「市川市は、災害に対する備えが

充実している点をあげ、特に市内19箇所にある臨時消防署と119番通報を受信する指令システムは中国でも広めていきたい」とのことでした。袁欣さんは、予防広報活動を主な業務としているため、保育園での消防訓練が印象深く、「腹話術や紙芝居などは大人から子供まで正しく火災予防について伝えることができるので、中国に帰ったら早速取り組みたい」と印象を語っていました。また、2人とも中国では、海が



近くはないため、消防艇訓練の同行は、とても感激していましたが、袁欣さんが途中から船酔いしてしまい、それが残念だったそうです。

日本では、1年間の研修で、全国各地の消防を訪れている2人ですが「日本の消防行政は、地域にあった組織作りが行われているため、柔軟性があり、見習いたいところ」と今後の抱負を語っていました。



研修生のエン キンさん(中)とギリキナさん(左)

第36回  
**全国消防救助大会**



前回号でもお知らせしました、第36回全国消防救助技術大会が8月22日東京都江東区の東京消防庁夢の島訓練場で開催されました。

この全国大会は各地区の予選を勝ち抜いた消防救助のエキスパートで、市川市からは、陸上の部に3種目12名、水上の部1種目1名が出場しました。結果は陸上の部、水上の部とも、出場した全ての種目で入賞する輝かしい結果を残しました。また、大会では出場した隊員の



**甲種防火管理新規講習**

- ◇ 講習日 平成19年11月30日(金)・12月1日(土)  
両日とも午前9時～午後5時
- ◇ 会場 市川市消防局 5階ホール(八幡1-8-1)  
※駐車場がございませんので、公共交通機関をご利用下さい。
- ◇ 受付 10月30日(火)から各消防署で受付開始  
(午前9時～午後5時)  
※定員になり次第終了します。
- ◇ 受講料 4,000円(テキスト・資料代)
- ◇ 定員 120名(市内在住・在勤の方に限定。ただし平成19年11月12日(月)の時点で定員に達していなければ、市外の方でも受け付けます)
- ◇ 問い合わせ 予防課 電話 333-2116  
(夜間・休日は 333-2111)

**Webサイト**  
で見る事ができます！

従来より消防テレホンガイド(Recuer-geogeo)にて、市内で発生している火災や災害の情報を市民のみならずにお伝えしていますが、8月1日よりWebサイト(インターネット)上でも、火災・災害発生情報を閲覧することができるようになりました。このWebサイトでは最新の発生状況はもちろんのこと、過去1週間以内に発生した火災・災害の状況もお知らせしています。消防局ホームページのトップページにあります「火災・災害発生情報をクリックしてください。市川市消防局ホームページ」  
<http://www.city.ichikawachiba.jp/fire/>



家族や同僚も応援に駆けつけ、必死に声援を送っていました。本市の特別救助隊、水難救助隊とも、市民の皆様の安全・安心のために日々訓練を重ねて来年も全国大会に出場できるように努力してまいります。来年の全国大会は、北九州市で開催されます。

**上級救命講習**

- 日時 平成19年11月18日(日) 午前10時～午後4時
  - 場所 八幡1丁目8-1 市川市消防局 5階ホール
  - 定員 30名(無料)
- 普通救命講習I受講済みの方のみ  
※申込みは、11月3日(土)午前9時から受付開始します。  
消防局 電話 333-2111(代)  
～命をつなぐ関係プレー～



**地域の安全と安心を守る  
消防団員募集中**



- ◇ 応募資格 市内居住または市内で勤務をしている18歳以上の方
- ◇ 問い合わせ 施設装備課 電話333-2154  
(夜間・休日は、333-2111(代)へ)